バイオスティミュラント

# LEAFENERGY®



試験事例集

### 試験事例 〈穀物〉



### 水稲 収量比較·食味

#### ●収量(2020年)

水稲 (ハツシモ) 試験場所:岐阜県



- 栽培条件:梅雨前の6月9日定植
- 施用条件:500ml/10aを 希釈して苗に散布(6月7日)



- 栽培条件:梅雨中の6月25日定植
- 施用条件:500ml/10aを 希釈して苗に散布(6月24日)

#### ●収量(2023年)

水稲(いちほまれ)試験場所:福井県



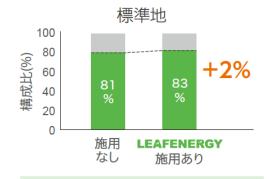
- 栽培条件:5月20日移植9月16日収穫
- 施用条件:出穂前に4倍希釈して ドローン散布(8月2日)



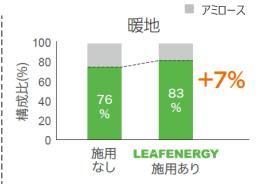
# LE散布

# 無処理

### ●お米の粘り、歯応えを上げるアミロペクチンの割合 ■ アミロペクチン



- 作物:水稲(品種:ミネアサヒ)
- 試験場所:愛知県
- 施用条件:500ml/10aを 希釈して苗に散布(6月7日)



- 作物:水稲(品種:ニコマル)
- 試験場所:宮崎県
- 施用条件:500ml/10aを 希釈して苗に散布(6月7日)

### 試験事例 〈穀物〉



### 小麦 収量比較·品質確認

- 作物:小麦(品種:きたほなみ)
- 試験場所:北海道
- 栽培条件:播種9月25日 収穫7月28日(調査7月23日:坪刈り1.8m×1.8m)
  - 条間 12.5cm
- 施用条件:幼穂形成期前に1000倍希釈して葉面散布(5月13日)

#### ●収量(子実重量)



#### ●収量(千粒重)



\*は施用なしに対して有意差があることを示す (t-検定, p<0.05)

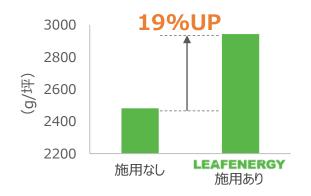
#### ●穂数



#### ●穂長 (坪平均値)



#### ●わら重量



#### ●品質(子実蛋白質含有率)



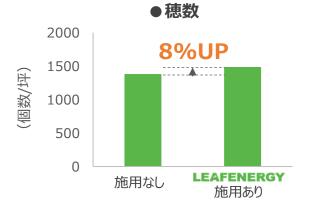
### 試験事例 〈穀物〉



# 大麦 収量比較

- 作物:大麦(品種:札育2号)
- 試験場所:北海道
- 栽培条件:播種4月26日 収穫8月5日(調査8月1日:坪刈り1.8m×1.8m)
  - 条間 12.5cm
- 施用条件:幼穂形成期前に1000倍希釈して葉面散布(6月6日)



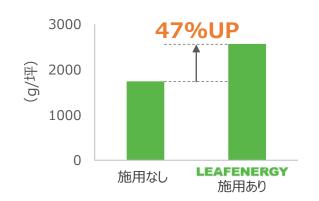






\*は施用なしに対して有意差があることを示す (t-検定, p < 0.05)

#### ●わら重量



### ●品質(子実蛋白質含有率)

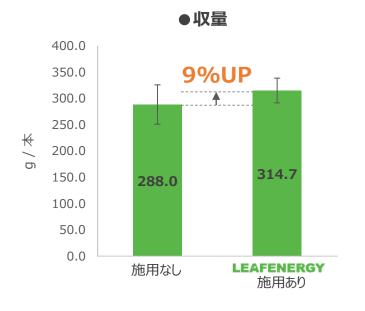


### 試験事例 〈穀物〉



# トウモロコシ 収量比較・糖度

- 作物:トウモロコシ (品種:ゴールドラッシュ)
- 試験場所:石川県
- 栽培条件:播種5月14日 苗定植5月29日 収量調査8月3日
- 施用条件:100倍希釈して葉面散布(5月29日)





\*は施用なしに対して有意差があることを示す (t-検定, p < 0.05)

- 作物:トウモロコシ (品種:恵ホワイト)
- 試験場所:石川県
- 栽培条件:播種6月14日 補植6月20日 収量調査8月17日
- 施用条件:99倍希釈して葉面散布(7月26日)



\*は施用なしに対して有意差があることを示す(t-検定, p<0.05)

#### 試験事例 〈根菜類〉



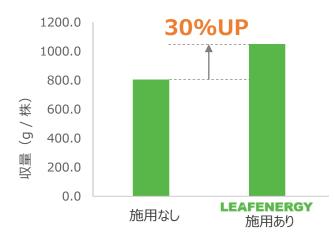
# じやがいも 収量比較

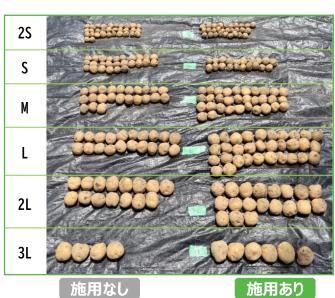
■ 作物:ジャガイモ(品種:キタアカリ)

■ 試験場所:岐阜県

■ 栽培条件:植え付け2月25日 収穫6月10日

■ 施用条件:着蕾期に1,000倍に希釈して葉面散布(4月29日)





作物:ジャガイモ(品種:シンシア)

■ 試験場所:岐阜県

■ 栽培条件:植え付け2月25日 収穫6月10日

■ 施用条件:着蕾期に1,000倍に希釈して葉面散布(4月29日)





施用あり

### 試験事例〈根菜類〉



# 玉ねぎ 初期生育比較

4/20 LE葉面散布 50倍希釈

4/22 定植

5/16 撮影

5/16 北海道常呂群訓子府町 O様









無処理

LE散布

葉…無処理区は先端 1 cm程が黄 (葉緑素減)、LE処理区は緑

根…LE処理区は細根が多い。





兵庫県南あわじ 生産者様



# 甘藷 生育比較

■ 作物:甘藷(品種:べにはるか)

■ 試験場所:岐阜県

■ 栽培条件: 定植6月4日 収穫10月6日

■ 施用条件: 定植の1日前に300倍希釈液に苗を30分間浸漬(苗消毒混用)



施用なし







LEAFENERGY 施用あり

### 試験事例〈果菜類〉



# イチゴー収量、糖度比較

作物:イチゴ(品種:章姫)

■ 試験場所:愛知県農業総合試験場

■ 栽培条件:苗定植9月5日 収穫11月~翌年4月末まで

■ 施用条件: 定植の2週間前より散布開始

約2週間に1回、農薬混用で葉面散布(計12回) 苗は約10倍、定植後は500~1000倍希釈で施用

#### ●商品果月別収量(11月~4月)



作物:イチゴ(品種:章姫)

■ 試験場所: 社内試験(1月30日収穫、2月1日測定)■ 栽培条件: 苗定植9月5日 収穫11月~翌年4月末まで

■ 施用条件:定植の2週間前より散布開始

約2週間に1回、農薬混用で葉面散布(計12回) 苗は約10倍、定植後は500~1000倍希釈で施用



\*は施用なしに対して有意差があることを示す (t-検定, p < 0.05)

### 試験事例〈果菜類〉



# トマト 収量比較

■ 作物:トマト(品種:麗夏)

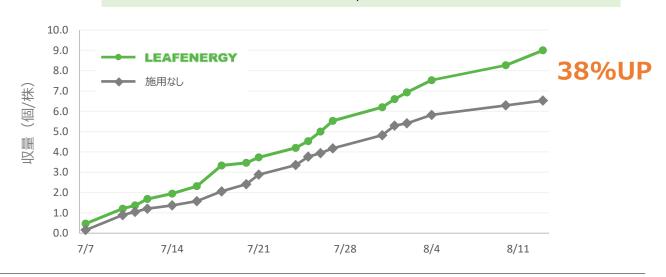
■ 試験場所:岐阜県

■ 栽培条件:苗定植5月11日 収穫7月7日~8月13日まで

■ 施用条件: 定植の1日前に100倍希釈で苗に葉面散布(5月10日)

約2週間に1回、1000倍希釈で潅注施用

(6月16日~8月15日;計5回)





### ナス 生育比較

■ 作物:ナス

■ 試験場所:岡山県

■ 施用条件:約2週間に1回、500倍希釈で農薬混用散布

(6月16日~7月24日;計4回)

#### 施用なし



### **LEAFENERGY** 施用あり



### 試験事例〈葉菜類〉

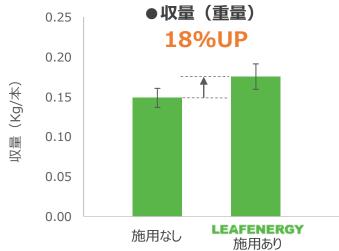


# 長ネギ 収量比較

■ 作物:長ネギ(品種:石倉一本ねぎ)

■ 試験場所:岐阜県

■ 栽培条件: 定植9月1日 土寄せ9月30日・10月28日 収穫12月12日■ 施用条件: 定植の2日前に100倍希釈液に苗を5分間浸漬(8月30日)





\*は施用なしに対して有意差があることを示す (t-検定, p<0.05)



### 試験事例〈葉菜類〉

# チンゲン菜 生育比較

■ 作物:チンゲン菜

■ 試験場所: JAいるま野管内(埼玉県)

■ 栽培条件: 定植12月18日

■ 施用条件:定植の当日に100倍希釈液に苗をどぶ浸け

定植1か月後に1000倍希釈液を葉面散布(1月10日)

■ 調査日:1月23日







施用なし

**LEAFENERGY** 施用あり

施用なし

**LEAFENERGY** 施用あり

### キャベツ

### 収量比較

■ 作物:キャベツ(YRしぶき)

■ 試験場所:種苗店試験圃場(愛知県)■ 栽培条件:播種7月20日 定植8月21日

■ 施用条件: 定植の3日前に50倍希釈液を潅注施用(7月17日)



施用なし

**LEAFENERGY** 施用あり







### 試験事例〈葉菜類〉



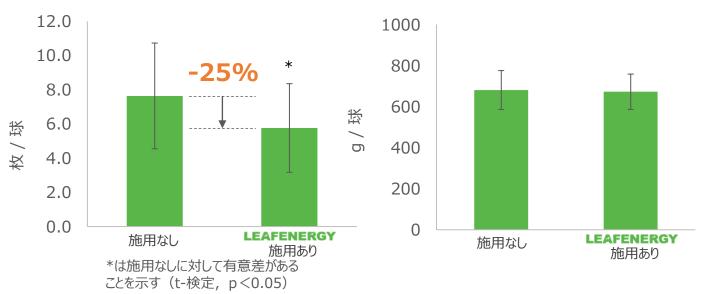
### レタス 生理障害(チップバーン)、収量比較

- 作物: レタス (品種:オリンピア)■ 試験場所:長野県野菜花き試験場
- 栽培条件:播種5月15日 定植7月8日 収穫7月19日
- 施用条件:定植の1日前に100倍希釈で苗に灌水施用(7月7日)

#### ●チップバーン発生度合い

●収量(球重 平均値)

※チップバーン発生度合い=1球あたりのチップバーン発生葉数





## ブロッコリー|初期生育・品質比較

- 作物: ブロッコリー (品種:ボルト)
- 試験場所:東三河農業研究所
- 栽培条件:播種8月10日 定植9月3日 収穫12月7日
- 施用条件: 定植の1日前に100倍希釈で苗に灌水施用
  - or10倍希釈苗に葉面散布(9月2日)

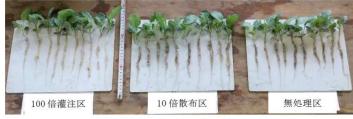


図3 9月11日抜き取り株



図4 9月19日抜き取り株



図5 10月2日抜き取り株 4,000,000,000 \*\*
3,000,000,000

\*\*
1,000,000,000

11,000,000,000

図 2 花蕾のグルコラファニンのHPLC分析 190nmエンド吸収面積値 12月7日収穫株 (\*: t 検定 5%有意差あり)

### 試験事例〈茶〉



0.000

### 茶 収量·品質比較

- 作物:煎茶(品種:やぶきた)
- 試験場所:池田町茶業振興センター

**LEAFENERGY** 

施用あり

- 栽培条件:秋冬葉(3番+4番葉)の刈り取りを評価(10月18日)
- 施用条件:3番芽の萌芽~1葉期に800倍希釈、農薬混用で葉面散布(7月28日)

### 0.400 0.350 0.300 0.250 0.200 0.150 0.100 0.050 0.263

施用なし

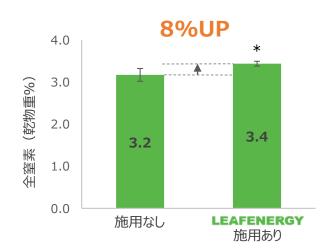
●収量

# ●葉色(SPAD値)



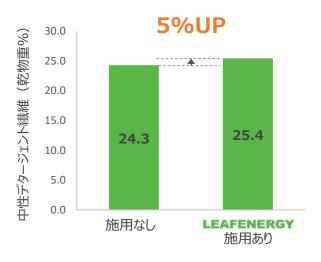
※クロロフィル含量を表す指数





\*は施用なしに対して有意差があることを示す(t-検定, p<0.05)

### ●繊維含量

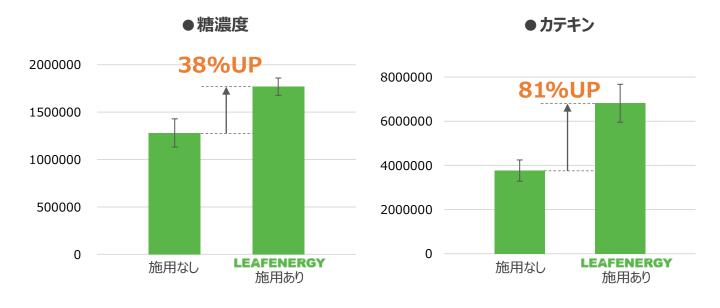


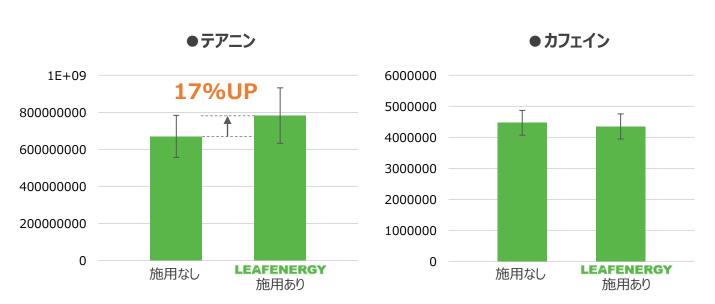
### 試験事例 〈茶〉



### 茶 成分分析結果

- 作物:煎茶(品種:やぶきた)
- 試験場所:池田町茶業振興センター
- 栽培条件:秋冬葉(3番+4番葉)の刈り取りを評価(10月18日)
- 施用条件:3番芽の萌芽~1葉期に800倍希釈、農薬混用で葉面散布(7月28日)

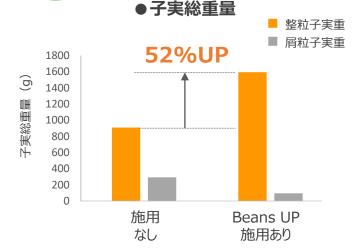


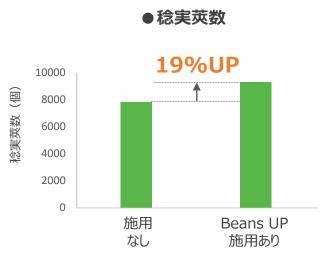


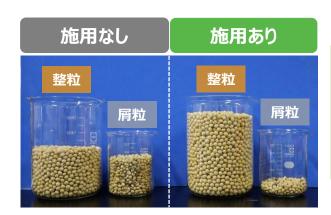
### 試験事例 〈穀物〉



# 大豆 収量比較







■作物:だいず(品種:フクユタカ)

■試験場所:滋賀県(油日アグロリサーチ) ■栽培条件:播種6月20日 定植6月29日

収量調査11月28日~12月14日

■施用条件:花芽形成期に300倍希釈して

噴霧器で葉面散布(7月25日)